

# 回復期リハビリテーション入院料について

前月までの3か月間に退棟した患者数

58名

## ① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者における回復期リハビリテーションを要する状態の区分内訳

集計期間：2026年（令和8年）1月1日～3月31日

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳	人数	比率
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	18.9名	40.0%
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折または2肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態	25.4名	54.0%
外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	1.5名	3.2%
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態	1.3名	2.7%
股関節または膝関節の置換術後の状態	0人	0%
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0.2名	0.4%

## ② 回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数

集計期間：2025年（令和7年）10月1日～2026年（令和8年）3月31日

「退棟時のFIM運動項目の特典から、入棟時のFMI運動項目の特典を控除したものの」の合計	「各患者の入棟から退棟までの日数を、厚生労働大臣が定める日数の上限のうち当該患者の入棟時の状態に応じたもので除したものの」の合計	実績指数
		51.6

2026年4月1日